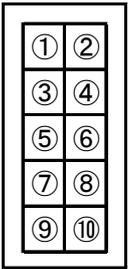
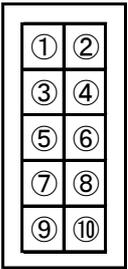
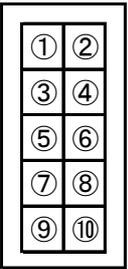


1 発行する郵便切手の内容

名称	日本開港150周年記念 長崎	日本開港150周年記念 横浜	日本開港150周年記念 函館
発行日	平成21年6月2日(火)		
種類	80円郵便切手		
デザイン			
シート構成			
意匠	<p>きょうおおらしんけいず</p> <p>① 崎陽大浦真景図 (部分) 1</p> <p>② 崎陽大浦真景図 (部分) 2</p> <p>③ 長崎港夜景 1</p> <p>④ 長崎港夜景 2</p> <p>⑤ 港を行き交う船 1</p> <p>⑥ 港を行き交う船 2</p> <p>⑦ 長崎港夜景 3</p> <p>おおうらてんしゅどう</p> <p>⑧ 大浦天主堂 (国宝)</p> <p>めがみおおはし</p> <p>⑨ につぼん丸と女神大橋</p> <p>⑩ グラバー園と長崎港</p>	<p>よこはまいちらんのしんけい</p> <p>① 横浜弍覧之真景 (部分) 1</p> <p>② 横浜弍覧之真景 (部分) 2</p> <p>③ 横浜港夜景 1</p> <p>④ 横浜港夜景 2</p> <p>⑤ 港を行き交う船 1</p> <p>⑥ 港を行き交う船 2</p> <p>⑦ 横浜ベイブリッジ</p> <p>⑧ 横浜市開港記念会館 (重要文化財)</p> <p>はんせんにつぼんまる</p> <p>⑨ 帆船日本丸</p> <p>⑩ 横浜港大さん橋国際客船ターミナル</p>	<p>はこだてしんけい</p> <p>① 函館真景 (部分) 1</p> <p>② 函館真景 (部分) 2</p> <p>③ 函館港夜景 1</p> <p>④ 函館港夜景 2</p> <p>⑤ 港を行き交う船 1</p> <p>⑥ 港を行き交う船 2</p> <p>はちまんざか</p> <p>⑦ 八幡坂と函館港夜景</p> <p>⑧ 函館ハリストス正教会 (重要文化財)</p> <p>⑨ 旧棧橋と函館港夜景</p> <p>⑩ 函館公園と函館港夜景</p>
販売場所	全国の郵便局及び郵便事業株式会社支店等 (通信販売も行います)		

2 発行する郵便切手のデザイン等

【「日本開港150周年」について】

江戸末期の安政に徳川幕府が、米・蘭・露・英・仏の5カ国と函館・新潟・横浜・神戸・長崎の五港を開き自由貿易を行う、修好通商を定めた条約を結びます。これら「安政の5カ国条約」により、230年間にも及ぶ幕府による鎖国は終わり、日本は開国を迎えました。

本年（2009年）は、これらの条約により開港を定めた五港のうち、最初に函館・横浜・長崎の三港が開港をした安政6年6月2日（新暦で1859年7月1日）から150周年を迎える記念の年です。

各港の切手シートでは、開港当時の様子を伝える絵と発展をとげ日本を代表する夜景を誇る三港の現在の様子。諸外国との文化交流によって築かれた異国情緒豊かな街並みを切手デザインとしています。

【函館港】 ※他に、横浜港、長崎港があります。

①、②函館真景（部分）

開港初期の函館港の様子を伝える真景。 函館市中央図書館 蔵

③、④函館港夜景

函館山から望む現代の函館港と函館市街の夜景。

⑤、⑥港を行き交う船

150年の長い時間の中、港を行き交った船とその変遷をイメージ。

⑦八幡坂と函館港夜景

函館を代表する坂の一つ。函館山の麓から、まっすぐに函館港へと伸びる。

⑧函館ハリストス正教会（重要文化財）

1860年にロシア領事館の礼拝堂として建てられたギリシア正教会。

⑨旧棧橋と函館港夜景

明治後期まで青函航路の船着場であった。現在は整備され、観光名所となっている。

⑩函館公園と函館港夜景

函館山の麓にある函館公園から望む函館港の夜景。

